

略歴

1985年東京大学経済学部卒業。1990年東京大学大学院経済学研究科第二種博士課程単位取得。1994年博士(経済学)。信州大学経済学部助教授、一橋大学経済学部助教授を経て、一橋大学大学院経済学研究科教授、公正取引委員会競争政策研究センター所長等を歴任。2023年4月から現職。専門は産業組織論、競争政策。

岡田羊祐氏



米当局、合併規制を大転換

岡田羊祐 成城大学教授

競争政策のいま ①

合併の類型 (審査の対象)	市場集中の類型	セーフハーバーの閾値	判定
水平型 (市場支配力)	非集中市場	HH1500未満	○
	中位集中市場	HH1500以上2500以下かつHHの増分100超	△
	高位集中市場	HH2500超かつHHの増分200超	×
水平型 (市場集中)	合併後のHH	HH1800超かつHHの増分100超	×
	合併後の市場シェアとHH	シェア30%超かつHHの増分100超	×
垂直型 (支配的地位)	合併後の関連市場シェア	シェア50%超	×
	合併後の関連市場シェア	シェア30%以上	△

新ガイドライン案(2023年)の構造指標

ポイント

市場集中と競争減殺が違法性の根拠に
過少規制より過剰規制を望む声広がる
従来規範が根づく裁判所の判断不透明

本誌は、競争政策の専門家として、競争政策の現状と今後の展望について、最新の動向を鋭く分析し、読者にわかりやすく伝えることを目指しています。本誌の編集方針は、競争政策の専門家としての視点から、競争政策の現状と今後の展望について、最新の動向を鋭く分析し、読者にわかりやすく伝えることを目指しています。

岡田羊祐 著
イノベーションと技術変化の経済学
Economics of Innovation and Technological Change
日本評論社

イノベーションと技術変化の経済学、日本評論社 (2019/1/29)

独禁法審判決の法と経済学
A Legal and Economic Analysis of Antimonopoly Law
事例で読み解く日本の競争政策
岡田羊祐 川瀬昇 編
林秀弥

東京大学出版会

独禁法審判決の法と経済学、東京大学出版会 (2017.1.28)

競争政策のいま(上) 米当局、合併規制を大転換、経済教室、日本経済新聞 (2023.9.19)

■ 略 歴

北欧を拠点に、ジェンダー格差の視点から政治や経済を実証的に解きほぐす若手研究者。2012年、東京大学経済学部卒業。同大大学院経済学研究科修士課程を経て、エール大学で経済学博士。20年9月からスウェーデンのウプサラ大学助教授。専門は実証政治経済学、労働経済学。東京大学政策評価研究センターの招聘研究員を兼務。

奥山陽子氏



ノーベル経済学賞にゴールドフィン氏 奥山陽子 ウプサラ大学助教授

男女賃金格差の解明に貢献

【注】女性の賃金の中央値と男性の賃金の中央値を下回る比率 (出所)経済協力開発機構(OECD)

ポイント

- ・新データ発掘で女性就業率の通説を覆す
- ・賃金格差に仕事の食欲が影響すると実証
- ・日本はジェンダー平等へ事実掘り下げ

奥山陽子氏は、新データを用いて、女性就業率の通説を覆すことに貢献した。賃金格差に仕事の食欲が影響すると実証し、日本はジェンダー平等へ事実掘り下げた。

奥山陽子氏は、新データを用いて、女性就業率の通説を覆すことに貢献した。賃金格差に仕事の食欲が影響すると実証し、日本はジェンダー平等へ事実掘り下げた。



2023年のノーベル経済学賞受賞、米ハーバード大学クラウドディア・ゴールドフィン教授(写真:AFP/アフロ)

ノーベル経済学賞にゴールドフィン氏 男女賃金格差の解明に貢献, 経済教室, 日本経済新聞 (2023.10.20)

2024. 3. 11

3月例会

日時 令和六年三月十一日(月)

テーマ 中国の国内情勢から見た米中「競争」

講師 東京大学大学院総合文化研究科 教授 川島真氏

川島真氏

■ 略 歴

東京大学大学院人文社会系研究科アジア文化研究専攻(東洋史学)博士課程修了、博士(文学)。1998年 北海道大学法学部政治学講座助教授、2006年 東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻(国際関係史)准教授を経て現職。専門はアジア政治外交史。著書に『中国近代外交の形成』(サントリー学芸賞)、『中国のフロンティア』(岩波書店)、『21世紀の「中華」』(中央公論新社)、『20世紀の東アジア史』(共編著、東京大学出版会)、『ユーラシアの自画像』(共編著、PHP出版)など多数。2023年、外務大臣表彰。

川島真氏

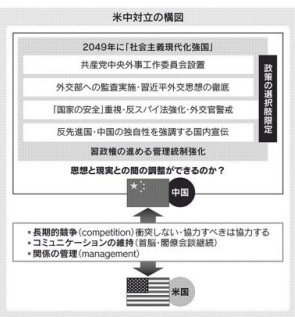


かわしま・しん 1964年3月生まれ。東京大学博士(文学)。専門はアジア政治外交史、アジア研究論

川島真 東京大学教授

米中対立の行方 ④

「戦狼外交」との関係管理 難題



ポイント

- 中国は非先進国の代表として西側に対抗
- 首脳会談では関係管理と意思伝達が重要
- 日本は競争の時代を意識し独自性発揮を

「米中対立／新冷戦」論の死角

ユーラシアの自画像

先進国の視点では見えない世界のダイナミズム

川島真 鈴木絢女 小泉悠 編著 池内恵 監修

PHP 定価:2,090円(10%税込)

米中対立の行方 「戦狼外交」との関係管理、難題、経済教室、日本経済新聞 (2023.11.9)

ユーラシアの自画像「米中対立／新冷戦」論の死角、PHP出版(2023/3/25)

略歴

1993年コロンビア大学大学院経済学研究科博士課程修了。経済学博士(Ph.D.)。アジア開発銀行研究所サステナブル政策アドバイザー。野村サステナビリティ研究センターと日清オイリオグループのアドバイザー。2020-2021はイギリス系 Federated Hermes 上級顧問。日本銀行政策委員会審議委員(2011-2016)、慶應義塾大学助教授・教授(1998-2011)、パリ政治学院客員教授(2007-2008)、元国際通貨基金(IMF)エコノミスト。2023年11月にアジア開発銀行と共同でアセアン+日中韓の規制当局で構成するClimate Finance Monitoring Dialogueを創設。



白井さゆり氏

専門は金融政策、マクロ経済、国際金融、気候ファイナンス、グリーン金融政策など。『SDGsファイナンス』(2022年、日経BP)、『カーボンニュートラルをめぐる世界の潮流～政策・マネー・市民社会』(2022年、文真堂)ほか英語の著作など多数。オフィシャルホームページURL: <http://www.sayurishirai.jp/>

気候政策を支援する金融 市場拡大へ共通基準設定を

トランジションファイナンスに関する主なアプローチ

1. 気候政策目標の達成	SBT(ネットゼロ、気候変動イニシアチブ(CB))など
2. 業界共通の標準の設定(グリーン・セメントなど)	IEAなど
3. 国別ロードマップの作成	日本
4. タクソノミーの下でトランジション活動の分類	EU
ガス・増強は増強・特設など条件付き資産	シンガポール、ASEAN 等
5. 原則・基準設定前提による環境の認証基準(オペ)の策定	グリーン債などの発行原則にスコア
6. 金融部門によるトランジションファイナンスのアプローチ	1. 環境排出量の削減性から「適合」トランジションシナリオの付与
7. 石炭火力発電の早期フェーズアウト	グラスゴウ金融同盟(GFANZ)事務局

ポイント

- 企業間でデータや移行計画の開示に互換性を高め、金融市場の分析・アセアン+日中韓で関連政策進捗の情報交換必須

SDGsファイナンス 白井さゆり

カーボンクレジット、サステナブル・サプライチェーン、ブレンデッドファイナンス—— 拡大・進化を続ける新しい流れに 乗り遅れるな! 日経プレミアシリーズ

SDGs Sustainable Development Goals

SDGsファイナンス 白井さゆり

カーボンクレジット、サステナブル・サプライチェーン、ブレンデッドファイナンス—— 拡大・進化を続ける新しい流れに 乗り遅れるな! 日経プレミアシリーズ

2024. 5. 7

5月例会

日時 令和六年五月七日(火)

テーマ 変容するインドネシア

講師 跡見学園女子大学 文学部 教授

小川忠氏

■ 略 歴

2012年早稲田大学大学院アジア太平洋研究科博士課程修了。博士(学術)。国際交流基金を経て2017年より現職。専門は国際関係、東南・南アジア研究、文化交流政策。主な著書に『インドネシア』(岩波新書)、『ヒンドゥー・ナショナリズムの台頭』(NTT出版)、『インド 多様性大国の最新事情』(角川選書)、『原理主義とは何か』(講談社現代新書)、『テロと救済の原理主義』(新潮選書)、『戦後米国の沖縄文化戦略』(岩波書店)、『インドネシア イスラーム大国の変貌』(新潮選書)、『自分探しするアジアの国々』(明石書店)など。

小川忠氏



講談社選書メチエ



780

逆襲する宗教

パンデミックと原理主義

小川 忠
Ogawa Tadashi



MÉTIER

逆襲する宗教 パンデミックと原理主義、講談社 (2023/2/9)

小川忠
Tadashi Ogawa



昔のインドネシアではない。日本人が知ろうとしないだけだ。霊鳥^{ガルーダ}はどこへ翔ぼうとしているのか。

めこん

変容するインドネシア

変容するインドネシア、めこん (2023/12/10)

2024. 6. 11

6月例会

日時 令和六年六月十一日(火)

テーマ Z世代のアメリカ

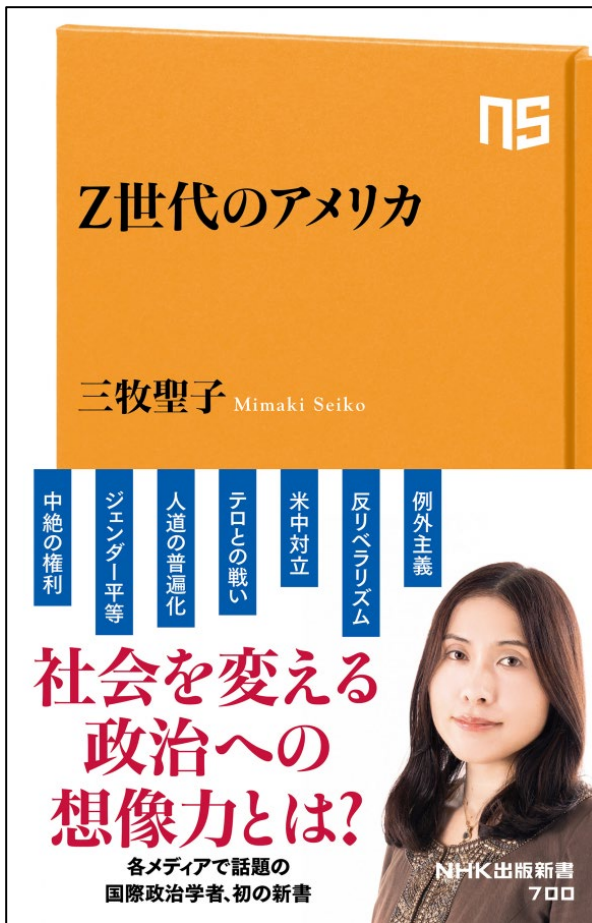
講師 同志社大学大学院グローバル・スタディズ研究科 准教授

三牧聖子氏

■ 略 歴

アメリカ政治外交、国際関係。東京大学教養学部卒、同大大学院総合文化研究科で博士号取得(学術)。米国イエール大学研究員、日本学術振興会特別研究員、早稲田大学助手、米国ハーバード大学、ジョンスホプキンス大学研究員、関西外国語大学助教、高崎経済大学准教授などを経て2022年より現職。主著に『戦争違法化運動の時代―「危機の20年」のアメリカ国際関係思想』(名古屋大学出版会)、共訳・解説『リベラリズム―失われた歴史と現在』(ヘレナ・ローゼンブラット著、青土社)等。

三牧聖子氏



Z世代のアメリカ, NHK出版新書(2023.7.10)



自壊する欧米 ガザ危機が問うダブルスタンダード、集英社 (2024/4/17)

2024. 7. 17

7月例会

日時 令和六年七月十七日(水)

テーマ 経営を科学する

講師 北海学園大学大学院 経営学研究科 教授

大平義隆氏

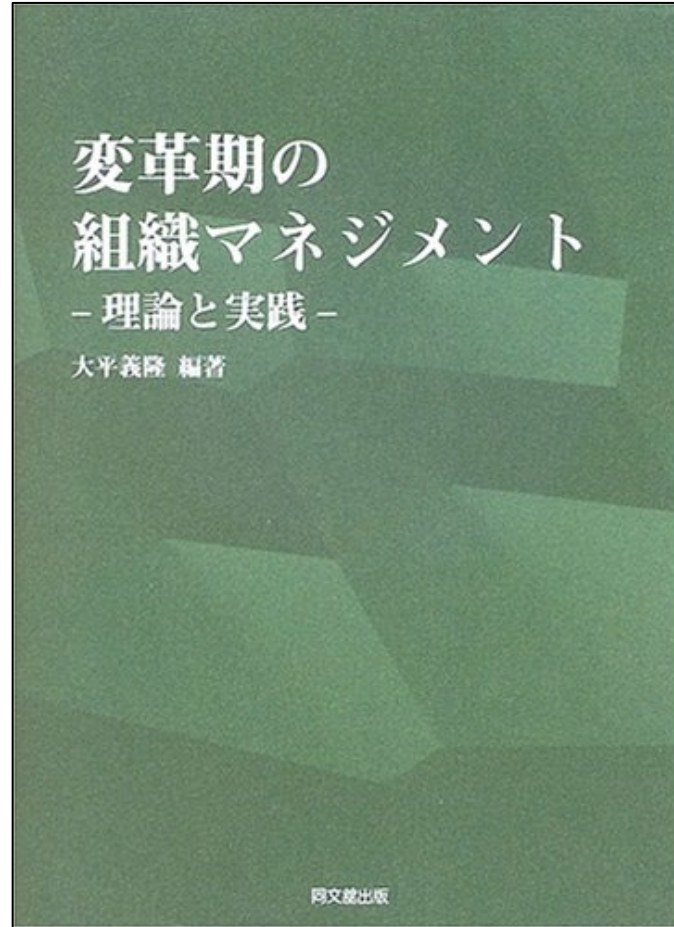
■ 略 歴

早稲田大学大学院商学研究科修士課程修了。1987年同大学院商学研究科博士前期課程修了。1992年専修大学大学院経営学研究科博士後期課程単位取得退学。同年、信州短期大学経営学科専任講師。1995年同経営学科助教授。1998年新潟経営大学経営情報学部助教授。2003年北海学園大学経営学部教授。2004年北海学園大学大学院経営学研究科教授を併任し、現在に至る。

大平義隆氏



経営を科学する, 学文社 (2024/4/30)



変革期の組織マネジメント: 理論と実践, 同文館出版 (2006/9/1)

2024. 8. 7
 日時 令和六年八月七日(水)
 テーマ アジア経済社会の変化と展望

8月例会

講師 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授

遠藤環氏



遠藤環氏

■ 略 歴

1999年 京都大学法学部卒、京都大学大学院経済学研究科より博士(経済学)取得。京都大学東南アジア研究所研究員、埼玉大学経済学部専任講師、ロンドン大学(SOAS)客員研究員、埼玉大学経済学部准教授、埼玉大学大学院人文社会科学研究科准教授、ロンドンスクールオブエコノミクス(LSE)東南アジア研究所(SEAC)客員研究員、チュラーロンコーン大学経済学部客員研究員、埼玉大学大学院人文社会科学研究科教授、ロンドンスクールオブエコノミクス(LSE)東南アジア研究所(SEAC)客員教授などを経て、2024年より現職。専門は、地域経済学、都市研究(東・東南アジア)、開発研究。

主著に、『都市を生きる人々：バンコク・都市下層民のリスク対応』(京都大学学術出版会、2011年。英語版は2014年)、『現代アジア経済論：「アジアの世紀」を学ぶ』(遠藤環・伊藤亜聖・大泉啓一郎・後藤健太編著、有斐閣、2018年。英語版はRoutledgeより2020年出版)、Urban Risk and Well-Being in Asian Mega Cities: Urban lower and middle classes in Bangkok, Shanghai, and Tokyo, (Endo and Shibuya [eds], Routledge, 2023) など。

遠藤環 埼玉大学教授

日本とASEANの未来 ①

共有課題解決へ連携緊密に

ASEAN諸国と日本の留学状況(高等教育機関)	1位	2位	3位	受け入れ	
ブルネイ	2190人	英国	マレーシア	420人	
カンボジア	7401	泰国	タイ	513	
インドネシア	59224	泰国	マレーシア	—	
マレーシア	48810	英国	泰国	100437	
ミャンマー	12628	日本	タイ	—	
ラオス	8368	ベトナム	タイ	543	
フィリピン	26219	泰国	カナダ	—	
シンガポール	19506	英国	泰国	58269	
タイ	28609	泰国	米国	27113	
ベトナム	137022	日本	韓国	7760	
ASEAN合計	349979	—	—	195055	
日本	29385	米国	英国	泰国	222661

(出所) エヌエスフォーダタベース(2023年11月24日時点)

ポイント

- 成長速く先進国型と途上国型の課題共有
- 可能性や公平性重視へ発想の転換を
- 日本の若者のアジア留学の少なさを懸念

ASEAN諸国と日本の留学状況(高等教育機関)に関する記事の抜粋。表は留学人数を示し、日本はASEAN諸国からの留学生を受け入れる国として上位にランクインしている。記事は、両地域の成長と課題の共有、可能性や公平性重視への発想の転換、日本の若者のアジア留学の少なさを懸念する点について述べている。

現代アジア経済論

「アジアの世紀」を学ぶ

遠藤環・伊藤亜聖
 大泉啓一郎・後藤健太 [編]

有斐閣ブックス

日本とASEANの未来(下) 共有課題解決へ連携緊密に、経済教室,日本経済新聞 (2023/12/1)

現代アジア経済論 - 「アジアの世紀」を学ぶ、有斐閣 (2018/3/28)

2024. 9. 11

9月例会

日時 令和六年九月十一日(水)

テーマ 日本における経営理念の歴史の変遷：経営理念から
パーパスまで

講師 金沢星稜大学 経済学部経営学科 教授

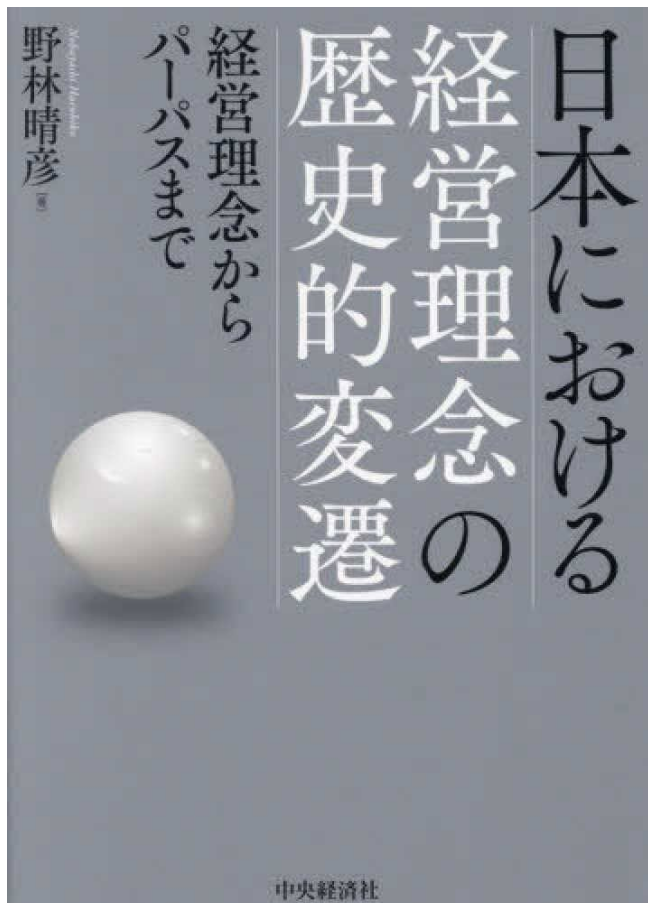
野林晴彦氏



野林晴彦氏

■ 略 歴

慶應義塾大学大学院修了(MBA)、滋賀大学大学院修了(博士、経営学)。1988年から製薬会社で26年勤務(営業、マーケティング、人材開発・理念浸透、事業推進など)の後、九州国際大学経済学部、北陸学院大学短期大学部勤務を経て2022年より現職。専門は経営学。



日本における経営理念の歴史の変遷 経営理念から
パーパスまで、中央経済グループパブリッシング
(2024/3/21)



https://www.seiryo-u.ac.jp/u/education/economics/busi_01.html

2024. 10. 16
10月例会

日時 令和六年十月十六日(水)

テーマ データでわかる2030年雇用の未来

講師 株式会社ニューラルOMO／信州大学特任教授

夫馬賢治氏



夫馬賢治氏

■ 略 歴

ハーバード大学大学院サステナビリティ専攻修士課程修了。サンダーバード・グローバル経営大学院MBA修了。東京大学教養学部国際関係論専攻卒。サステナビリティ経営・ESG投資アドバイザーリー会社を2013年に創業し現職。上場企業の社外取締役やアドバイザーを多数務める。ニュースサイト「Sustainable Japan」編集長。環境省、農林水産省、厚生労働省、経済産業省、スポーツ庁のESG関連の有識者委員や国際会議での委員を歴任。テレビ、ラジオ、新聞、WEBメディア等で解説を担当。

ネイチャー資本主義
環境問題を克服する資本主義の到来
夫馬賢治 Fuma Kenji
PHP新書 1326
PHP新書 定価:1,045円(税込)

経済の大転換を直視せよ
環境問題の理解なしには経営も投資もできなくなる

ネイチャー資本主義 環境問題を克服する資本主義の到来、PHP研究所 (2022/9/16)

夫馬賢治
データでわかる2030年雇用の未来
2070年に日本の外国人比率は2割に!?
再生可能エネルギーで賃金が下がる産業は?
農業革命で世界8.6億人の雇用はどうなるか
2070年に日本の外国人比率は2割に!?
生成AIで影響を受けるのは先進国のホワイトカラー
自動車産業では約600万人の雇用が失われる?
21世紀の「産業革命」を日本人はまだ知らない

日経プレミアシリーズ

データでわかる2030年雇用の未来、日経BP (2024/7/9)